

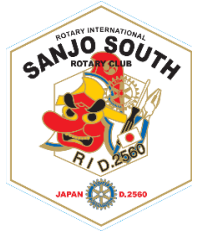


三条南ロータリークラブ週報

2019-2020 クラブテーマ

Sanjo Minami Rotary Club

地元を知り 地元への奉仕で ロータリー活動を示そう



2019. 11. 25

ライラ研修報告

No.2333 No. 16



会長挨拶

三条南ロータリークラブ
会長

荒澤 威彦

本日は、ライラ研修生の三条信用金庫・佐藤望様、五十嵐濤様、(株) STS・内藤桃様をゲストにお迎えし、ヴィジターとしてR12560 地区ロータリー財団委員会寄附・資金・ポリオプラス委員長の三条クラブ・野崎喜一郎様より来て頂いています。ようこそいらっしゃいました。ごゆっくりお過ごしください。

ライラ (RYLA) とは、「ロータリー青少年指導者育成プログラム」の略称です。地域の若者とロータリアンが参加するプログラムで、地域の青少年指導者にロータリー精神を浸透させる講習、並びに訓練をします。プログラムは推薦された若者が合宿し、地域青少年指導者としての資格を体得するものです。

今年度は10月18・19・20日と2泊3日で魚沼市舞子高原ホテルを会場に開かれ、いつもより内容が豊富な研修だったと思います。

そのプログラムに参加してくれました3人の報告を楽しみに聞きたいと思います。

- ◆本日の出席：47名中28名
- ◆今年度の累計出席率：85.49%
- ◆ゲスト：三条信用金庫・佐藤望様、五十嵐濤様、(株) STS (ノーブルウッドゴルフクラブ)・内藤桃様
- ◆ヴィジター：R12560 地区ロータリー財団委員会寄附・資金・ポリオプラス委員長 野崎喜一郎君 (三条RC)
- ◆先週のメイクアップ：▶11/18 三条南RCへ 野島廣一郎君、大溪秀夫君、佐々木常行君

- ◆幹事報告 長谷川直哉幹事
- 新潟南RCより 「創立60周年記念式典」出席の御礼状 (11月9日ホテルオークラ新潟にて。荒澤会長、長谷川幹事出席)

ロータリー財団にご協力ください



地区ロータリー財団

寄附・資金・

ポリオプラス委員会

野崎 喜一郎 委員長

(三条RC)

2018-19年度の功績に対しクラブハナーが贈られました。

■Every Rotarian, Every Year クラブ：正会員全員が年次基金へ25\$以上、かつ平均寄付額100\$以上に対して

■100%ロータリー財団寄付クラブ：正会員全員が年次基金・ポリオ基金・その他補助金等合計25\$以上、かつ平均寄付額100\$以上に対して

(※前年度、当クラブでは全会員より年次基金へ100\$、ポリオプラス基金へ30\$の寄付金を送付しています)

ニコニコボックス

11/25 8,000円 累計234,000円

野崎喜一郎君 (三条RC) 「きょうは南クラブに勉強に来ました。宜しくお願いします」

荒澤会長 「先週仕事で弥彦へ行ってきました。菊まつり、モミジ谷と平日とは思えないほど混雑していて驚きました」

長谷川幹事 「本日はライラ研修報告の佐藤望さん、五十嵐濤さん、内藤桃さん、よろしくお願い致します」

西潟君 「本日ライラ研修報告をうちの職員二人がしますのでよろしくお願い致します」

内藤君 「今日は娘がライラ研修の発表に来ています。私が緊張してます」

田代君 「ライラに参加された皆様、お疲れさまでした」

銅冶君 「BOXに協力します」

太田君 「BOXにご協力ありがとうございました」



国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー (米国)
第2560地区ガバナー 大谷 光夫 (高田)
第4分区ガバナー補佐 三本 進一 (見附)
会長 荒澤 威彦
幹事 長谷川直哉
SAA 名古屋 豊

事務局
〒955-8666 三条市旭町2-5-10
三条信用金庫本店内
TEL0256-35-3477 FAX0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
URL http://www.sanjo-minami.jp

ライラ研修報告

ライラ研修生 三条信用金庫 佐藤 望さん



三条信用金庫吉田支店の佐藤望と申します。この度はライラ研修という貴重な研修会に参加させて頂きまして、誠にありがとうございました。3日間にわたり、南魚沼という自然豊かな地で様々な業界で活躍している同年代の方々とともに学ぶことができ、大変有意義な時間となりました。会長の荒澤威彦様をはじめ、三条南ロータリークラブの皆様には、今回のような貴重な機会を与えて頂きましたことに、心より感謝申し上げます。また、ご多忙の中、ご引率、ご指導頂きました青少年奉仕委員長の木村謙様、青少年奉仕委員の加藤一芳様には、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

それでは「リーダーの資質を考える」というテーマを基に行われた今回の研修を通して学んだこと、感じたことをご報告させていただきます。

研修1日目は、第2560地区ガバナーの大谷光夫様より、「ロータリーの魅力」についてご講演頂きました。そのお話の中で、ロータリークラブは奉仕団体であることはもとより、活動を通じてそこでしか会うことのできない仲間とつながることができ、そこからさらに新たな活動やコミュニティが生まれ、結果として社会全体への奉仕となるというお話が非常に印象的でした。まさに今回の研修では、普段では関わることがなかった仲間と出会い、つながるということを実感することが数多くあり、貴重な機会となりました。

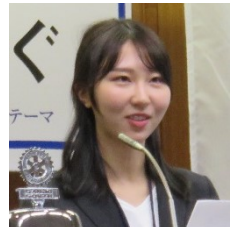
仲間とつながるという意味では、研修2日目には、グラウンドゴルフ大会やグループディスカッション、ぬか釜体験といったグループでの活動がいくつもあり、同年代の様々な地域、違う分野で活躍するメンバーと交流することができました。特に、長岡ロータリークラブ前会長の高野裕様のご講演の中で行われたグループディスカッションが印象的でした。実際の職場内で起こり得る事例に対し、どのように対処すべきなのかについて話し合いましたが、各々の立場や見方、価値観によってそれぞれ違った多様な考え方や意見を聞くことができ、非常に有意義な話し合いとなりました。仕事において、価値観の違う職場の同僚やお客様とコミュニケーションを図る際に、今回感じたことを活かしていきたいと思いました。

研修3日目のトーマスアンドチカライシ株式会社の代表・カ石寛夫様の「ホスピタリティ」の必要性についてのご講演も、私にとって貴重なものとなりました。ホスピタリティという言葉を初めて聞き、言葉のイメージが沸きませんでした。カ石様のお話で、人としての心の豊かさ、優しさ、相手に対する思いやりや心遣いなど、日本のおもてなしの心を幅広く表現している言葉であると感じました。私自身、日々業務に追われ、なかなか仕事を楽しむ余裕や、相手に対する思いやりや心遣いまで気が回らないことが多々あります。しかしその様な時にこそ、自分が仕事を楽しむことで、それが相手にも伝わることを忘れず、相手に対する最大限の心遣いがしっかりとできているかを意識することで、より良いサービスを相手に提供することができるのだと感じました。

今回の3日間の研修は私にとって非常に有意義なものとなりました。同じ新潟県内で活躍する同年代の仲間たちと同じ時

間を過ごし、お互いに色々な話をして、普段では持つことのできないつながりを持たれたこと。現代のネット社会で、互いの人間関係が以前よりも希薄になりつつあると言われている中、人と人とのつながりの重要性や、その力の大きさを体感することができたこと。これらの経験は今後の私の社会人生活に大いに役立つと思います。まだまだ未熟者の私ですが、今回の研修で学んだ事を活かし、少しでも地域社会へ貢献、奉仕していけるよう努めていきたいと思えます。

以上で報告を終わります。ご清聴ありがとうございました。



ライラ研修生 三条信用金庫 五十嵐 澪さん

三条信用金庫本成寺支店の五十嵐澪と申します。この度はライラ研修という大変貴重な研修会に参加させていただき誠にありがとうございました。荒澤会長をはじめとする三条南ロータリークラブの皆様には多大なるご支援をいただきましたこと、普段出会えない方々と共に学ぶ機会を与えていただいたことに心から感謝申し上げます。また、お忙しい中ご引率ご指導くださった青少年奉仕委員長の木村様、青少年奉仕委員の加藤様にはこの場を借りて改めてお礼申し上げます。

それでは、研修報告をさせていただきます。

今回の研修テーマは「リーダーの資質を考える～地域のリーダーになるために必要なことを考える～」でした。ライラ研修を通して、私はリーダーに求められるのは『個々の思考傾向を理解し、チームにおいて適切なリーダーシップを発揮できること』であると考えました。この考えに至ったのは2日目に行われたグループディスカッションの時間が大きく影響しています。

ディスカッションでは、複数のテーマについて話し合いましたが、その中のリーダーシップについて話をさせていただきます。事例としては、リーダーのタイプは「控えめな人物で、熱くビジョンや理念を語らないが、仕事内容や目的はきちんと伝わる形で日々コミュニケーションをとっていた課長」。そのような課長が、自身が中心となり部下に仕事を割り振りました。その後部下の自主性に任せていたところ、チーム内で同じ作業を行ってしまうというミスが発生。原因は部下の勘違いであるが、課長の管理不足やリーダーシップに疑問を唱え、担当替えをすべきという声があがった、との事例でした。

私の結論は、「課長はリーダーシップを持ち合せていると評価できる。」です。

私は、話し合いを続ける中で「リーダーシップはカリスマ性と同一ではない」ということに気づかされました。私はリーダーシップというとカリスマ社長や熱血営業部長のような周囲を引っ張るスタイルの人物像を思い浮かべていましたが、それだけでは上

手に組織を動かすことができないことも多々あります。

そこでポイントとなるのが、組織やチームが成熟しているかです。リーダーシップには3つの型があるそうです1つ目はリーダーが独裁的にすべてを決定する専制型、2つ目はリーダーの助力により集団で討議して決定する民主型、3つ目はすべてを個人の裁量に任せる放任型です。

今回の事例では、部下は自主的に考えて行動出来るので、ある程度成熟したチームと考えられるため、専制型のリーダーシップは適切ではないと思います。課長の管理不足は否めませんが、課長のように、目的や理念を確実に伝え、部下が自主的に行動できるような体制を実現させていることはリーダーシップを持ち合わせていると判断することができると思いました。

その他にも、「自身の希望とは違う仕事をする事になり、モチベーションの下がった部下にどのように仕事をさせるか」という事例や、「離職率が非常に高い営業部に対してどのようなインセンティブを提供するか」という事例に取り組みました。

ライラ研修はリーダーの資質を考えるきっかけとなり、研修後に各テーマについて上司の意見も聞き、改めて考えました。冒頭に述べましたが、私はリーダーに求められるのは『個々の思考傾向を理解し、チームにおいて適切なリーダーシップを発揮できること』だと思います。具体的には「モチベーション向上のために個々に合ったやる気を起こさせる刺激を提供すること」、「組織の目標と部下の目標を合わせるための指針を提示し、目標に向かって確実に実行していくこと」の二つであると考えました。

現在の私は、入庫3年目、営業係に配属されて8ヶ月のため、教えてもらう立場に慣れていたように感じます。ライラ研修でリーダーがどのようにチームに影響を与え、動かしていくのかを学んだことで、自分が部下を持つ立場になった時の理想の姿を想像することができるようになりました。その理想を実現させるため、教えてもらうだけでなく、ライラ研修で学んだことを活かし、理想のリーダーシップを発揮していける様努めて参ります。

研修はご飯も美味しくとても有意義な3日間でした。ライラ研修がより良い研修になるためにと考えたところ、初日にグループ毎の自己紹介の時間が設けられるとよりスムーズに交流が図れたと思いました。今後参加するであろう私たちの後輩にも多くのことを得てほしいと思える研修ですので、更なる発展を祈念いたしまして、私の発表とさせていただきます。ありがとうございました。



ライラ研修生 (株) STS 内藤 桃さん

(株) STS ノーブルウッドゴルフクラブの内藤桃と申します。本日はお招き頂き、誠にありがとうございます。また、先日行われましたライラ研修に参加させていただいたこともこの場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。本日はライラ研修を通して感じられた事、また勉強になった事をこの場で発表させていただきます。

私自身、ロータリークラブとはどういうものなのか全く知らない状態で参加いたしました。まず研修1の「ロータリーの魅力」についてお話をいただき、ロータリークラブについて少しは理解することができ、更にローターアクトという次世代を担う30歳以下の若い方々のクラブがあることを知りました。お話の中で、仲間作りという言葉が印象的で、ロータリークラブでは異業種の沢山の仲間を作ることができることを知り、仲間作りこそがロータリークラブの魅力ではないかと感じました。

次に、研修2の「グラウンドゴルフ大会」を行いました。2日目は天気も良く、班のメンバーとコミュニケーションをとり、協力して楽しみながら体を動かすことができました。

研修3では「障がい者も楽しめるリゾートとは」という講話をいただきました。スキースクールに通い、できないと思っていたことができるようになったことで、前向きになれたり、自信を持てるということがわかりました。リゾートではありませんが、私が働いているゴルフ場にもさまざまなお客様がいらっしゃるため、どんな人にも楽しんでいただけるようにする工夫や接し方などとても勉強になりました。

次に研修4の「これからのリーダー」についての講話をいただき、事例についてグループディスカッションを行いました。この研修では、社会に出て働くためには、いかにチームワークが大切かを知ることができました。また、そのチームワークを高めるためにリーダーがすべきこと、リーダーシップの取り方などを教えていただきました。グループディスカッションでは自分以外の人の意見を聞くことで、色々な考え方や捉え方があることがわかり、考え方の幅が広がったように感じました。

研修5では「ぬか釜体験」を行いました。ぬか釜は、初めての体験で、炊飯器で炊くものとは全く違うお米の美味しさをより感じることができました。

最終日には研修6の「ホスピタリティとは」についての講話をいただきました。接客をするという職業柄、大変興味深く、私の中で今回1番印象に残る研修になりました。物質的サービスや技術的サービスはお金や時間が解決するが、精神的サービスは自分のお客様への気持ちかなければできないというお話を聞き、お客様に対する思いやりや親切心を持つことの大切さを再確認することができました。

そして、2日間の懇親会では異業種の方々の仕事に対する色々な話を聞く事ができ、とても楽しく有意義な時間を過ごす事が出来ました。普段、異業種の方たちとの交流の機

会がないのですが、出会いの大切さを実感することができました。

会社からは1人で参加したので、研修当日を迎えるまでは緊張や不安な気持ちがありましたが、現在では参加できて本当に良かったと感じています。ライラ研修に参加できたことで私自身の視野が広がったと実感しています。今回学んだことを活かして様々なことに取り組み、よりよい会社作りに貢献していきたいと思っております。

最後までお聞きいただきありがとうございました。

今後の予定～変更にご注意下さい～

- 12/ 9 (月) 通常例会 外部卓話
NPO 法人えんかわ 長野源世様
- 12/16 (月) 親睦例会 (夜例会) 忘年家族会
- 12/23 (月) クラブ休会
- 12/30 (月) 休会 (年末)
- 【2020年】
- 1/ 6 (月) クラブ休会
- 1/13 (月) 休会 (成人の日)
- 1/20 (月) 通常例会 新春例会
- 1/27 (月) 親睦例会 (夜例会) 新年会
- 於：松木屋

12月のお祝い

☆会員誕生

吉沢栄一君
杉井旬君
大溪秀夫君



☆配偶者誕生

布施純也君ご夫人
坂井範夫君ご夫人
渡辺俊明君ご夫人
坂本洋司君ご夫人

☆結婚記念日

野水孝男君ご夫妻

おめでとうございます

認知症三条市民フォーラム

2019年12月7日 (土)

午前9時30分～

於：シオワールドVIP

入場無料・全席自由 (先着順)

ご家族で御参加ください。

(メイクアップになります。
御参加の方は事務局へ
お知らせください)

主催：三条RC

共催：三条市、三条南・三条北・三条東各RC



忘年家族会 ご案内

令和最初の歳も暮れようとしています。

いろんな出来事があったこの一年ですが、最後の例会はいつも側で支えてくれる家族、お子さん、お孫さんにもご出席いただき、楽しく賑やかな“忘年大家族会”はいかがでしょうか？

委員一同練りに練ったアトラクション・企画を準備し、お待ちしております。

ぜひ、ご家族でお出かけ下さい。多くの皆様のご出席をお願い申し上げます。

日 時 2019年12月16日 (月) 受付 午後5:45～ 開会 6:30



“ウェルカムドリンク”の用意がございます。

お早めにおいでいただき、開会まで ごゆっくりおくつろぎ下さい★

会 場 GeoWorld VIP The SQUARE TEL 35-1143
ザ・スクエア

個人負担 会員：4,000円 ご同伴者：3,000円 お子さま：無料

出欠連絡 12月7日 (金) 迄にお知らせください TEL 35-3477 Fax 32-7095

(キャンセルは12月13日 (金) 午後4時までご連絡ください。以降は会費ご負担いただきます)